

[マツダ] 電動パーキングブレーキ メンテナンスモード移行方法 (例 : CX-5 など)

概要

この作業はリヤ・ブレーキ(ディスク)の取外し/取付け、またはリヤ・ディスクパッドの交換の作業を行う際に行います。(テスターを使用して行う作業ではありません)

参考 :

- メンテナンスモードに入ると、ディスクパッドとディスクプレート間のクリアランスが広がります。

注意 :

- 電動パーキングブレーキを解除する為、車体が動く可能性がありますので車体を接地して作業を行う場合は必ず輪止めを行ってください。

作業手順

1. メンテナンスモードへの移行 (キャリパーを開ける)

- 要領/手順 -

1. エンジン・スイッチを ON(エンジン停止)にします。
2. 電動パーキングブレーキを解除します。
3. 次の状態を保持した状態で、エンジン・スイッチを OFF(LOCK)にし、5 秒以内にエンジン・スイッチを ON(エンジン停止)にします。
 - 電動パーキングブレーキ・スイッチを押します。
 - アクセル・ペダルを全開まで踏み込みます。
4. 電動パーキングブレーキ警告灯が黄色に点灯して、メンテナンスモードに移行したことを確認します (EPB の ECU に故障コード(U3000-53 : メンテナンスモード移行)が入ります)。
5. エンジン・スイッチを OFF(LOCK)にします。

2. メンテナンスモード終了(キャリパーを閉じる)

- 要領/手順 -

1. エンジン・スイッチを ON(エンジン停止)にします。
2. 次の状態を保持した状態で、エンジン・スイッチを OFF(LOCK)にし、5 秒以内にエンジン・スイッチを ON(エンジン停止)にします。
 - 電動パーキングブレーキ・スイッチを上げます。
 - アクセル・ペダルを全開まで踏み込みます。
3. 電動パーキングブレーキ警告灯が消灯して、メンテナンスモードが終了したことを確認します。
4. エンジン・スイッチを OFF(LOCK)にします。